

解答 番号	解答	解答 番号	解答
1	4	26	2
2	2	27	1
3	3	28	2
4	4	29	3
5	1	30	2
6	3	31	4
7	3	32	4
8	4	33	4
9	1	34	3
10	1	35	1
11	3	36	2
12	2	37	2
13	3	38	4
14	4	39	1
15	4	40	3
16	1	41	
17	2	42	
18	4	43	
19	3	44	
20	2	45	
21	1	46	
22	3	47	
23	1	48	
24	4	49	
25	1	50	

問題5 採点のポイント

- ・歳入と歳出のそれぞれについて、対策が書かれていること
- ・歳入の増加になる対策となっていること
- ・歳出の削減となる対策となっていること

歳入を増やすためには、まず、税収の拡大が必要である。消費税の引き上げが有力な手段として考えられるが、過度な引き上げは消費者の負担を増大させ、景気に悪影響を与える可能性があるため、慎重に検討する必要がある。

また、経済成長を促進することで税収を自然に増やすことも有効である。イノベーションや技術革新を支援し、生産性の向上を図ることで、企業の利益や個人の所得が増加し、それに伴う税収の増加が期待できる。さらに、経済のデジタル化に伴い、新たな税源を開拓するために、インターネット取引や仮想通貨に対する課税を進めることが求められる。

歳出の削減については、まず、社会保障費の見直しが必要である。高齢化社会が進展する中で、年金や医療、介護の費用が膨らんでいる。これらの制度の持続可能性を確保するためには、年金支給開始年齢の引き上げや、医療・介護サービスの効率化を図ることが必要である。また、生活保護や各種給付金の適正化を進め、必要な人々に効果的に支給する仕組みを作ることも求められる。

次に、政府の行政改革を進めることが重要である。無駄な行政費用や重複する政策を削減し、効率的な行政運営を行うことで、歳出の無駄を省くことができる。さらに、公共事業の見直しや、インフラ整備の優先順位をつけることで、無駄な支出を減らすことが可能であるとする。

(562字)